

顔をのぞかせ、絶好の下草刈り日和になりました。

はじめに、センター所長が大道マツ再生事業の説明を行い、職員が下刈りの方法を実演をした後、実際の作業に取りかかりました。

生徒の中には、林内の歩行に慣れている生徒がいれば、初めてという生徒もあり、その足下はとてもおぼつかないものでしたが、そこは反射神経抜群の若者達、十分もしないうちに歩き方、鎌の使い方ともに上手になり、予定していた時間内に作業を終えることができました。

生徒達からは、「草を切る感触が楽しかった」「この作業でマツが大きくなると思うと嬉しい」との感想がありました。

午後からは、日本最古の複層林と言われている小椎尾山へ向かいました。スギ

の上層木が植えられてから今年で二百一年、下層木が七七年経過しているとの説明を聞き、その生命力の強さに驚いていました。

ふれあいセンターでは、今後もこうした取組を通して、地元と一体となった「大道マツ再生」を進めて行きます。

八月三日、釜ヶ谷一〇三林班の「ふれあい高城の森」で(社)高知林業土木協会のボランティア活動が行われました。

ふれあい高城の森で ボランティア活動

〈徳島森林管理署〉

八月三日、釜ヶ谷一〇三林班の「ふれあい高城の森」で(社)高知林業土木協会のボランティア活動が行われました。

ふれあい高城の森(四・五九ha)は、平成一五年に高知林業土木協会「四

国の森づくりに参加する会」と協定を締結し、以来、



樹木ガード取付中

間伐や広葉樹の植栽など、毎年二回、森林整備を実施しています。

当日は、協会から約二〇

名と当署から次長、森林官、森林ふれあい係長が参加して、前回に引き続き針広混交林に誘導するための広葉樹の植栽を行いました。まず、高知林業土木協会会長、当署次

長の挨拶の後、作業手順を確認し、それぞれ作業に取りかかりました。この付近でもニホンジカが増加しているため、植栽

木には樹木プロテクターの設置が欠かせません。参加者は、気持ちの良い汗を流しながら、約二時間かけて一〇〇本の広葉樹を植え込みました。

林業土木協会は、森林の公益的機能の高度発揮や木材生産・森林整備事業のための治山事業や路網整備を担っていますが、近年では森林吸収源対策や「森林・林業再生プラン」の展開のために一般の方々

の関心が高まっています。

当署としても、こうしたボランティアとの協働で森林の整備を進めることを通じて、森林の持つ公共的機能の高度発揮や市民の理解と協力が進むように取り組んでいきたいと考えています。

皿ヶ峰遊歩道の

樹木名板を立て替え

〈愛媛森林管理署〉

九月五日、「えひめ森の案内人会」「林野監視員」のボランティアの方々と

当署職員の総勢二二名によって皿ヶ峰連峰県立自然公園の皿ヶ峰風景林までつづく遊歩道沿いに設置している樹木名板の立て替え作業を行いました。

当日は、大きな災害を起こした台風一二号が通過した翌々日で朝方まで



樹木名板の設置

多くの方が登山されています。今後、森とふれあいの場を大切にしたいため整備を進めていくこととされています。

雨が残り、今にも降雨となりそうな状況で林内も霧がかかった天候でしたが、みんなで樹木名板を手分けして持ち、新しい樹木名板を木の根や岩を避けて立て、古い樹木名板を取り外しました。えひめ森の案内人会・林野監視員の方々の手際よい作業で予定よりも早く立て替えることができました。

木の漢字表記、葉・花のイラスト、特徴等を入れた二二cm×一六cmで、地上1mくらいの所に人から見えやすく斜めに設置されています。

皿ヶ峰風景林へは、標高九五〇mまで車での通行が可能で、登山道入口には、夏場でも岩の間から冷気がドライアイスのように白い霧となって吹き出す「風穴」があり、

「ふれあいの森」
協定を締結
〈高知中部森林署〉

八月二四日、高知中部森林管理署と物部川21世紀の森と水の会は別府山(国有林五二林班一・五〇ヘクタール)に係る「ふれあいの森における森林整備等に関する協定」を締結しました。

頂上途中の「竜神平」には避難小屋も設置され、老若男女問わず多くの方が登山されています。今後、森とふれあいの場を大切にしたいため整備を進めていくこととされています。

物部川21世紀の森と水の会は隣接する林小班およびヒカリ石国有林九一林班においても当署と同意協定を締結しており、日頃より国有林野事業にご理解ご協力をいただいております。今年、国際森林年でもあり、今回の協定締結を機に、今後も「流域のみんなで水源の森を守ろう」という考えのもとにボランティアとして



二村署長と岩神代表代行の協定式

参加くださる住民の方々と一丸となり、物部川源流の森林整備を進めていくとの決意を新たにしてくださいました。

一月には地ごしらえ、ニホンジカによる食害防護柵設置等を行い、春の植樹に向けて準備を進めていく計画になっています。当署も活動に協力し、普及活動に取り組んで参ります。

